

2018年(平成30年)

7/1号

第1887号

発行日/毎月2回(1日、15日)

まちだ
広報

まちだ

市の宣言

- 男女平等参画都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言
- 交通安全都市宣言



発行 ● 町田市 編集 ● 政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
市役所の代表電話 ● 042-722-3111
市役所の窓口受付時間 ● 午前8時30分～午後5時
ホームページ ● <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

町田市
ホームページ
QRコード



今号の紙面から ● 3面 2018年度部長の「仕事目標」 ● 4面 介護保険制度が改正されました

世界が広がる! 世界へはばたく!

～新しいまちだの教育～

What animals
do you like?

I like
lions!

Let's enjoy ENGLISH!!

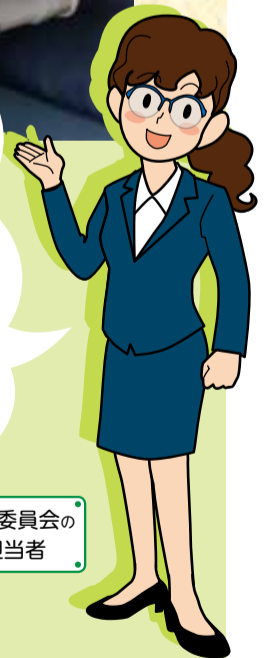
放課後英語教室

市では、これからの世界にはばたく町田っ子を育てるため、独自の取り組みを行っています。

特に、全国で2020年度から本格的に始まる小学校での英語教育を先取りし、2018年度からすべての市立小学校で開始しました。ALT(外国語指導助手)の配置時間をこれまでの約2倍に増やし、英語教育の充実を図るほか、2017年度から試行していた放課後英語教室を順次展開する等、英語によるコミュニケーション能力を育てる取り組みを充実させています。

また、教育の情報化を進めるため、大型提示装置やタブレット端末の整備を行うなど、ICT(情報通信技術)環境の充実にも重点的に取り組み、町田の未来を担う人材を育てていきます。

問教育総務課 ☎ 724-2172



教育委員会の
担当者

町田っ子



2面では
町田っ子の
一日を紹介
します!

取材協力
小山ヶ丘小学校、南大谷小学校



まちとも



英語の時間

町田っ子の一日に密着!

ICT (情報通信技術) や人工知能の進歩によって世界はさらに身近になり、職業や社会の仕組みも大きく変化しています。

町田っ子が世界へはばたくために、英語教育やICT環境の充実など、市独自の教育施策を推進し、子育て世代から、「教育で選ばれる町田」を目指します。

英語教育やICT環境の充実についての詳細は指導課(☎724・2867)へお問い合わせ下さい。
問教育総務課☎724・2172



1時間目 英語



ALT (外国語指導助手)

外国人の先生とたくさん話をしたよ。楽しく勉強できるから、どんどん英語で話せるようになってきたんだ!



2009年度から玉川大学と連携して研究開発した英語カリキュラムは、町田市独自の取り組みです。海外の絵本を活用し、楽しみながら英語でのコミュニケーション能力を身に付けることができます。



2時間目 社会



大型提示装置があると写真や動画も大きく映るから分かりやすいんだ。



午前の休み時間

How many passes can you make? (何回パスが続くかな?)

One, Two, Three... (1回、2回、3回...)



2018~2020年度の3年間で、すべての学校に大型提示装置とタブレット端末を整備します。ICT機器を活用することで調べ学習*や自分の考えを他の人の考えと比較する活動、プレゼンテーションなどの活動を通して、より充実した学習が実現できます。

*調べ学習とは、児童・生徒が課題を解決するためにさまざまな情報の中から必要な情報を探し出し、まとめる学習のこと。



3時間目 理科



タブレット端末を持って外でも勉強できるの。



休み時間や給食の時間にもALTと英語で話すなど、積極的に楽しく交流できる機会を増やすことで、授業で学んだ英語を生活の中で生かせるようにしています。



放課後

町田市は放課後の過ごし方もいろいろ選べます!



放課後英語教室

小学2~5年生の希望者を対象に、無料で放課後に英語教室を行っています。英語の指導資格を持った講師が指導します。



まちとも

自由に利用できる放課後の居場所です。教室や校庭を使って、自由に遊べるだけでなく、宿題等の学習活動やさまざまな体験活動ができます。

問児童青少年課☎724・4097



給食の時間

What food do you like? (どんな食べ物が好き?)

I like salad! (サラダが好き!)



すべての市立小学校で、自校調理による給食を提供しています。中学校はお弁当か給食を選ぶことができます。

7月から、中学校給食のインターネット申し込みが始まり、9月分から月単位や日単位で申し込みできるようになります。ぜひご利用下さい。

問保健給食課☎724・2177

さまざまな学習支援のメニューがあります

ひとり親家庭等の子どもの生活・学習を応援します! まこちゃん教室



塾形式と家庭教師形式の学習支援を行っています。勉強だけでなく、日頃の悩みの相談に乗ったり、特別講師を招いて将来のことを考える課外授業も行っています。*2018年度の募集は終了しました。
問子ども家庭支援センター☎724・4419

町田の大人が町田の子どもを育てる! 生活にお困りの家庭の子どもへの学習支援

大学生や教員資格を持つ市民が、学習支援を行います。家庭訪問などによる保護者への支援と合わせて行います。
問生活援護課☎724・4013

市民から信頼される 市政を目指して 2018年度 部長の「仕事目標」

市の部長が、それぞれの部署の目標とその実現へ向けた取り組みをまとめ、「仕事目標」を作成しました。2018年度の「仕事目標」の中から、主な取り組み項目をご紹介します。

問 経営改革室 ☎724・2503

部長の「仕事目標」は、私と各部長との約束であるとともに、私と市民の皆さんとの約束でもあります。2018年度は、特に他の自治体との比較や環境の変化を強く意識した目標としました。市政運営の視点である「選ばれるまちだ」を実現するため、社会情勢や環境の変化に柔軟に対応するとともに、マネジメントのスピードアップを図ってまいります。

市長 石坂 丈一

政策経営部長 小島 達也 <ul style="list-style-type: none"> 次期基本計画策定に向けた検討 未来づくりプラン、「町田市5ヵ年計画17-21」の推進 町田市公共施設再編計画の策定・推進 	経営改革室長 水越 祐介 <ul style="list-style-type: none"> 行政経営改革プランの推進 市役所業務の生産性の向上 経営品質向上活動の実施 	広報担当部長 若林 眞一 <ul style="list-style-type: none"> まちだ〇ごと大作戦の展開 既存の広報手法の見直し 市内外の町田市に対する認知度及び好感度の向上 	総務部長 榎本 悦次 <ul style="list-style-type: none"> 職員の配置基準(案)の作成、異動基準の見直し 会計年度任用職員制度の導入 やりがいを持っていきいきと働ける健康職場づくりの支援
情報システム担当部長 中田 直樹 <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ監査の実施 災害時における事業継続性の確保 ICTを活用した業務の自動化 	財務部長 堀場 淳 <ul style="list-style-type: none"> 健全で持続可能な財政の確立 財源確保策の強化 公会計情報によるマネジメント機能の強化 	営繕担当部長 徳重 和弘 <ul style="list-style-type: none"> 財源と再編計画を踏まえた公共施設の維持保全と長寿命化 特定天井脱落防止対策の推進 施設管理者との連携強化に向けた施設台帳の整備と活用 	税務担当部長 小口 充 <ul style="list-style-type: none"> 市税の収納率の維持・向上 一元化に係る強制徴収公債権の収納率の向上 非強制徴収公債権及び私債権の一元化の推進
防災安全部長 篠崎 陽彦 <ul style="list-style-type: none"> 自主防災リーダーの育成 防犯啓発活動の推進 消防団員の確保による組織の充実 	市民部長 今野 俊哉 <ul style="list-style-type: none"> さわやか窓口の推進 玉川学園コミュニティセンター建て替え コンビニ交付の推進 	市民協働推進担当部長 平林 隆彦 <ul style="list-style-type: none"> 地区協議会の活動支援 地域団体を支える新たな支援体制の構築 新たな協働による地域社会づくりの推進 	文化スポーツ振興部長 能條 敏明 <ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピック・パラリンピックのキャンプ地招致 国際版画美術館や博物館の魅力ある展示会の開催 文化芸術やスポーツ資源を活かしたシテイセールスの展開
地域福祉部長 神田 貴史 <ul style="list-style-type: none"> 市民後見人育成の推進 障がい者の相談支援体制の充実 生活困窮者の自立に向けた相談支援の実施 	いきいき生活部長 奥山 孝 <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの深化・推進 「生活習慣病等予防事業実施計画(データヘルス計画)」の推進 良質な施設介護サービスの提供の促進 	保健所長 広松 恭子 <ul style="list-style-type: none"> 医療安全支援体制の整備 がん予防対策の推進 自殺対策の推進 	子ども生活部長 三橋 薫 <ul style="list-style-type: none"> 子どもの活動拠点及び身近な居場所の整備 待機児童をゼロにするための施設整備 多様なニーズに応えられる教育・保育サービスの充実
経済観光部長 小池 晃 <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化の推進 町田薬師池公園四季彩の杜ブランドマネジメントの推進 創業の支援 	北部・農政担当部長 荻原 康義 <ul style="list-style-type: none"> 里山環境の回復や保全を促進する仕組みの構築 遊休農地の活用 農産物の地産地消の推進 	環境資源部長 水島 弘 <ul style="list-style-type: none"> 持続可能なエネルギー事業の促進 町田生きもの共生プランの推進 家庭系・事業系ごみの減量と資源化の推進 	循環型施設建設担当部長 田中 耕一 <ul style="list-style-type: none"> 町田リサイクル文化センターにおける熱回収施設等の稼働 相原地区における資源ごみ処理施設の稼働 上小山田地区における資源ごみ処理施設の稼働
道路部長 福田 均 <ul style="list-style-type: none"> 駅周辺施設の整備 みちづくり・まちづくりパートナー事業による都市計画道路の整備 都市計画道路の整備 	都市づくり部長 神蔵 重徳 <ul style="list-style-type: none"> 町田薬師池公園四季彩の杜の整備 バス路線網再編 南町田駅周辺地区のにぎわいある拠点づくり 	多摩都市モノレール推進担当部長 神蔵 重徳 <ul style="list-style-type: none"> 多摩都市モノレールの延伸検討 	都市整備担当部長 萩野 功一 <ul style="list-style-type: none"> 町田駅周辺のまちづくりの推進 鶴川駅周辺街づくりの推進 住所整理の推進
下水道部長 大場 信吾 <ul style="list-style-type: none"> 安心して住める住環境の整備 総合地震対策整備事業の実施 鶴見川クリーンセンターの増設工事の推進 	会計管理者 高階 康輔 <ul style="list-style-type: none"> 会計事務システムの再構築 下水道事業への地方公営企業法適用対応 財務諸表の更なる活用方策の開拓 	市民病院事務部長 亀田 文生 <ul style="list-style-type: none"> 地域医療連携の推進 患者満足度の向上 経営の安定化 	議会事務局長 古谷 健司 <ul style="list-style-type: none"> 議場見学の推進 議会関心度の向上 他自治体からの視察状況の把握
選挙管理委員会事務局長 大曾根 政一 <ul style="list-style-type: none"> 公平・公正な選挙執行体制の確立 投票行動につながる若年層への啓発の実施 投票環境の改善に向けた取り組みの実施 	監査事務局長 高橋 修一 <ul style="list-style-type: none"> リスクアプローチ監査におけるリスク評価方法の検証 専門的知見を活用した監査の実施 職員の能力の向上 	農業委員会事務局長 荻原 康義 <ul style="list-style-type: none"> 農地利用集積円滑化事業による農地のあっせん 市街化調整区域における農地利用最適化 市街化区域における農地利用最適化 	学校教育部長 北澤 英明 <ul style="list-style-type: none"> 町田市教育プラン(2019年度～2023年度)の策定 安全・快適な教育環境の整備 児童や生徒の学力・体力の向上に向けた取り組みの実施

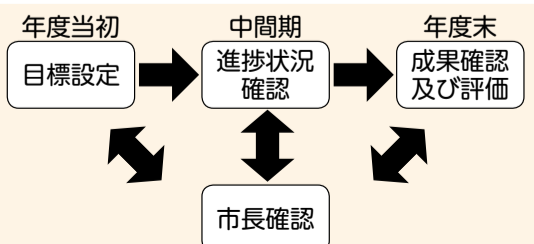
生涯学習部長
中村 哲也

- 生涯学習施設のあり方の検討
- 文化財の保存・活用
- 地域づくり型生涯学習の推進

2018年度のすべての取り組み項目、及び詳しい内容については、町田市ホームページで公開しています。

部長の仕事目標の流れ

部長は、年度当初に年度目標を設定し、中間期に進捗状況を確認します。また、年度末には成果の確認と評価を行います。各段階において、市長がその内容を確認します。



募集

町田市教育委員会 スクール・サポート・スタッフ

名簿登録制で、各学校からの要請に基づいて任用されます。

応募者が多数の場合や学校からの要請がない場合は、任用されないことがあります。

対学校教育に理解があり、基本的なパソコン操作ができる方

勤務期間 9月1日または10月1日～2019年3月31日(予定)

勤務日 月～金曜日(土・日曜日、祝休日を除く)

勤務時間 午前8時15分～午後4時45分のうち6時間

勤務場所 市立小・中学校

内 学習プリント等の印刷・配布準備、授業準備、採点業務等の教員業務の

補佐
報酬 時給990円(別途交通費支給)
※社会保険、雇用保険加入有り。
選考 書類・面接(7月17日～27日のうち指定する1日)
申 選考申込書(教育総務課で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)と履歴書を7月13日午後5時まで(必着)に直接または郵送で教育総務課(市庁舎10階)へ。
※詳細は町田市ホームページをご覧ください。
問 教育総務課 ☎724・2173

認可保育園等職員

詳細は各保育園・認定こども園へお問い合わせ下さい。

有資格者

○**みどりの森保育園** (☎708・8161) = 保育士(常勤)

○**もりのおがわ保育園** (☎788・7025) = 保育士(常勤)

○**認定こども園開進幼稚園** (☎725・7851) = 保育教諭(常勤)・幼稚園教諭(常勤)
○**ぼっぼの森保育園** (☎860・1515) = 保育士(常勤)
○**まちっこ保育園** (☎785・5650) = 保育士(常勤)・看護師(常勤)
問 保育・幼稚園課 ☎724・2138

お知らせ

行政経営監理委員会

市では、「市役所の生産性の向上」と「公共施設における行政サービス改革」の2つを改革の柱とする行政経営改革プランを着実に推進するため、有識者や市長・副市長等で構成する行政経営監理委員会を開催します。

この委員会は、専門的見地から行政経営改革プランの実施に関する提

言・提案等を行います。

第1回のテーマは「会計年度任用職員制度導入のインパクトと今後の自治体経営」です。委員会は公開で行い、傍聴できます。

日 7月30日(月)午後2時30分～4時30分

場 市庁舎

定 30人(申し込み順)

申 7月23日までに電話で経営改革室(☎724・2503)へ。

第7期整備分～介護保険施設等整備運営候補事業者

南圏域、堺・忠生圏域募集

第7期町田市介護保険事業計画に基づき、2018年度中に第2回分の介護保険施設等整備運営候補事業者の募集を行います。

募集地区、募集概要等の詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

問 いきいき総務課 ☎724・3291

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市教育委員会定例会	7月6日(金)午前10時から	市庁舎10階会議室10-3~5		会議当日に教育総務課(市庁舎10階、☎724・2172)へ
町田市情報公開・個人情報保護運営審議会	7月9日(月)午前10時～正午	市庁舎2階会議室2-2	3人(申し込み順)	事前に電話で市政情報課(☎724・8407)へ
町田市環境審議会	7月10日(火)午後6時30分～8時30分	市庁舎2階会議室2-3・4	10人(申し込み順)	7月9日午後5時までに電話で環境政策課(☎724・4386)へ
町田市地域公共交通会議	7月11日(水)午後2時から	市庁舎10階会議室10-2・3	5人(申し込み順)	事前に電話で交通事業推進課(☎724・4260)へ
町田市国民健康保険運営協議会	7月12日(木)午後2時～4時	市庁舎2階会議室2-2	3人(申し込み順)	7月9日午後5時までに電話で保険年金課(☎724・4027)へ
町田市町区域の新設に関する市民懇談会	7月12日(木)午後7時から2時間程度	鶴川市民センターホール	20人(申し込み順)	事前に電話で土地利用調整課(☎724・4254)へ
町田市会計基準委員会	7月13日(金)午前10時～正午	市庁舎4階会議室4-1	3人(申し込み順)	事前に電話で会計課(☎724・2196)へ

7月5日 緊急地震速報訓練の実施

問 防災課 ☎724・3218

総務省消防庁から発信されるJアラート(全国瞬時警報システム)を使用した緊急地震速報訓練を実施します。この訓練は、地震が発生した際にJアラートが情報を受け取り、自動で町田市防災行政無線屋外スピーカーから市内全域に放送されることを確認するものです。詳細は町田市ホームページをご覧ください。

日 7月5日(木)午前10時から
※気象・地震活動の状況により、予告なく中止となる場合があります。
※Jアラートから配信され、自動で同

無線屋外スピーカーから放送する情報は下表のとおりです。

国民保護関係情報	武力攻撃事態における警報(ゲリラ等による攻撃)
	武力攻撃予測事態における警報(航空攻撃)
緊急地震速報	弾道ミサイルに係る警報
	緊急対処事態における警報(大規模テロ)
気象警報	指定震度5弱以上のとき 大雨特別警報など
火山噴火警報	噴火警戒レベル4以上(避難準備)など

※Jアラート以外にも市庁舎に設置している計測震度計での計測震度が震度4以上の場合、自動で同無線屋外スピーカーから放送されます。

介護保険に関するお知らせ

2018年度から介護保険制度が改正されました

介護保険料を改定しました(介護保険のしおり※P.31-32参照)

○**介護保険料月額基準額を5390円から5450円に改定しました**

今後3年間に必要とされる介護サービス量の見込みを立て、介護サービスの提供に必要な費用を算定した結果に基づき、4月からの介護保険料月額基準額を5390円から5450円に改定しました。

なお、ご自身の介護保険料額は、7月2日発送の「介護保険料納入通知書(決定通知書)」をご確認下さい。

○所得段階区分を変更しました

・所得区分数を12段階から15段階に細分化しました。

・所得水準に対する負担感を考慮して、第4・6・7段階の保険料率を引き下げました。

・第9段階以上の所得要件と保険料率の上昇幅を、比例するように変更しました(所得要件200万円上昇に対し、保険料率0.2上昇)。

○所得要件の算出方法が変更になりました

・介護保険料段階の判定は、合計所得金額から土地等の分離長期讓

渡所得または短期讓渡所得に係る特別控除額を控除した額を用います。
・第1段階から第5段階までの介護保険料段階の判定は、課税年金収入額と、合計所得金額から年金収入に係る所得を控除した額の合計を用います。
問 介護保険課係 ☎724・4364

認定有効期間の延長

4月1日の申請から、更新認定の有効期間の上限が24か月から36か月に延長されました。

問 介護保険課認定係 ☎724・4365

65歳以上の介護保険サービス利用者の負担割合が変わります(介護保険のしおり※P.20参照)

65歳以上の介護保険サービス利用者の負担割合は、所得に応じて1割または2割となっていたが、8月から一定以上の所得がある方については3割になります。なお、ご自身の負担割合は、7月12日に発送の「介護保険負担割合証」でご確認下さい。
問 介護保険課係 ☎724・4366

※介護保険のしおりは、7月2日に発送する「介護保険料納入通知書(決定通知書)」に同封しています(町田市ホームページでもご覧いただけます)。



平成30年度介護保険負担割合証を7月12日に発送します

介護認定をお持ちの方に、8月1日からご利用いただく介護保険負担割合証を7月12日に発送します。なお、適用期間の終了年月日が平成30年7月31日となっている介護保険負担割合証は8月1日以降使用できません。

新しい介護保険負担割合証が届きましたら、ケアマネジャーや利用している介護保険サービス事業所にご提示下さい。

問 介護保険課係 ☎724・4366

更新手続きのお知らせ

○介護保険負担限度額認定証の更新手続き

介護保険負担限度額認定証の有効期間が7月31日で終了します。同認定証をお持ちの方が、8月1日以降も介

護保険負担限度額認定を受けるためには、更新の手続きが必要です。

申 8月31日までに介護保険負担限度額認定申請書・同意書(各高齢者支援センター、介護保険課(市庁舎1階)で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)に記入し、必要書類を添えて、直接または郵送で現在入所中の施設または介護保険課(〒194-8520、森野2-2-22)へ提出して下さい。

○生計困難者に対する利用者負担額軽減確認の更新手続き

生計困難者に対する利用者負担額軽減確認の有効期間が7月31日で終了します。同確認証をお持ちの方が、8月1日以降も生計困難者に対する利用者負担額の軽減を受けるためには、更新の手続きが必要です。

申 8月31日までに生計困難者に対する利用者負担額軽減対象確認申請書・収入及び預貯金等申告書(各高齢者支援センター、介護保険課(市庁舎1階)で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)に記入し、必要書類を添えて、直接または郵送で現在入所中の施設または介護保険課(〒194-8520、森野2-2-22)へ提出して下さい。
問 介護保険課係 ☎724・4366

お知らせ

高齢者世帯へ

ごみ袋を配付しています

市では、高齢者の経済的負担を軽減するため、年に1回、一定枚数のごみ袋を配付しています。今年度は7月末までに順次自宅にお届けします。

なお、今年度から以下のとおり対象者が変更となっておりますのでご確認ください。

※4月1日現在、市内在住の70歳以上の方がいる世帯で、かつ世帯員全員の平成29年度市・都民税が非課税の世帯

※4月2日以降、転入・転出した方、生活保護受給者、税申告が未申告等で税情報のない方は対象外です。

【配付後の交換について】

配付されたごみ袋の大きさや種類の交換を希望する方は、原則未開封の状態（10枚単位）で等量交換ができます。

交換窓口 高齢者福祉課（市庁舎1階）

臨時交換窓口 7月7日（土）午前9時～午後3時＝木曽山崎コミュニティセンター

すでにごみ袋を配付した方へ お詫びと訂正

ごみ袋配付の際に同封した文書内の「重要なお知らせ」は誤って記載してしまいました。削除して訂正します。

問 高齢者福祉課 ☎724・2141

お送りします

国民健康保険 高齢受給者証（更新証）

国民健康保険に加入している70～74歳の方が現在お持ちの「国民健康保険高齢受給者証」の有効期限は、

7月31日です。8月1日からお使いいただく同受給者証は、7月中に世帯主の方宛てに普通郵便でお送りします。なお、今回お送りする高齢受給者証の有効期限は2019年7月31日までです（途中で75歳になる方は誕生日の前日まで）。

また、2018年度から高齢受給者証の大きさをはがきサイズから保険証と同じカード型へ変更しています。医療機関の窓口には「保険証」と「高齢受給者証」の2枚を提示いただく必要があるため、保険証は捨てないようご注意ください。

問 保険年金課 ☎724・2124

農業経営をがんばっている方へ

認定農業者募集

認定農業者制度とは、農業経営基盤強化促進法に基づき、意欲ある農業者が自らの経営を計画的に改善するために作成した「農業経営改善計画」（5年後の経営目標）を町田市が認定し、その計画達成に向けた取り組みを関係機関・団体が支援する仕組みです。

申 7月13日までに電話で農業振興課（☎724・2166）へ。

2019年度実施事業募集

農業振興事業補助金

※5年以上農業を続ける意欲のある市内の農家、または農家3戸以上が参加する営農集団・農業経営を行う法人で、次のいずれかに該当する方
①牛または馬＝5頭以上飼育②豚＝10頭以上飼育③鶏＝500羽以上飼育④ホダ木＝500本以上栽培⑤ハウス＝200㎡以上設置⑥田畑＝20a以上耕作⑦生産緑地＝10a以上耕作

※機械・施設の導入等、経営改善を目指した総額が30万円以上の事業に対し、認定農業者・認定就農者・営農集団・農業法人は経費の2分の1

（150万円を限度）、その他の農家は3分の1（100万円を限度）を交付
※選定審査を行い、不承認となる場合もあります。

申 申請書（農業振興課（市庁舎9階）、JA各支店に有り）に関係書類を添えて、7月31日まで（必着）に直接または郵送で農業振興課へ。

問 農業振興課 ☎724・2166

まちだ男女平等フェスティバル 実行委員募集

2019年2月2日（土）、3日（日）に開催する「第19回まちだ男女平等フェスティバル」の実行委員（市民・団体）を募集します。

同フェスティバルでは、男女共同参画社会づくりの推進に向けて活動している団体などが中心となり、講演会やワークショップ、展示などを行います。

活動日 7月～2019年2月の毎月第2火曜日、午前10時～正午

場 町田市民フォーラム

申 電話で男女平等推進センター（☎723・2908）へ。

町田エコフェスタ2018

出展（店）者募集

9月30日に開催予定の同フェスタの出展（店）者を募集します。

【フリーマーケット・団体バザー】

※市内在住の方（業者を除く）

費 フリーマーケット＝1000円、団体バザー＝2000円

【PRコーナー】

エコロジーの取り組みを紹介・展示する場です。

※市内の団体や企業及び市内在住、在勤、在学の方



日 9月30日（日）午前10時～午後3時
場 市庁舎

申 申込用紙に必要事項を記入し、団体バザーは団体規約、活動内容等の書類を添付し、7月2日～31日（必着）に直接、郵送またはFAXで町田エコフェスタ実行委員会事務局（〒

194-0036、木曾東2-1-1、境川クリーンセンター内、〔一財〕まちだエコライフ推進公社、☎797・9617 FAX797・9881）へ。後日説明会のご案内をお送りします。

※9月15日（土）に出展（店）者説明会を行いますので、必ず出席して下さい。
※出展（店）要項・申込用紙は、まちだエコライフ推進公社で配布します（同公社ホームページ及び町田市ホームページでダウンロードも可）。郵送希望の方は封書で、出展（店）区分を明記し、82円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、お送り下さい。
※申込多数の場合は、抽選です（PRコーナーの出展内容が重複する場合は、同実行委員会で調整も有り）。

問 環境政策課 ☎724・4386

生涯学習センター

貸出ロッカー申し込み

生涯学習センターのサークル・団体用貸出ロッカーの貸出期限は9月20日までです。

これに伴い、新たに貸し出しの申込受付と公開抽選会を行います。

※生涯学習センターを利用し、予約システムに団体登録をしているサークル・団体

申 往復ハガキに団体登録ID番号・住所・団体代表者名・電話番号・希望のロッカー（大または小）、返信用にも宛先を明記し、8月24日午後5時まで（必着）に、直接または郵送で生涯学習センター（〒194-0013、原町田6-8-1）へ。

問 同センター ☎728・0071

7月14日 コンビニ証明書自動交付 サービス 終日休止

システムメンテナンスのため、7月14日（土）はコンビニエンスストアでの証明書自動交付サービスを終日休止します。

※コンビニ交付の再開は、7月15日（日）午前6時30分からです。

問 市民課 ☎724・2864

新たに委嘱されました 民生委員・児童委員

問 福祉総務課 ☎724・2537

新たに委嘱された民生委員・児童委員と異動のあった地域は下表のとおりです。

※その他の担当は、福祉総務課へお問い合わせ下さい。

民生委員・児童委員（6月・7月異動）

地区	地域		担当委員
			氏名・電話
町田第二	町田第二地区担当主任児童委員		欠員（退任）
鶴川第一	金井町	2283～3032	（新）森高登志夫 ☎734・1684

町田市民病院は地域医療支援病院の承認申請を行いました

問 町田市民病院代表 ☎722・2230

町田市民病院は、6月に東京都へ地域医療支援病院の承認申請を行いました。

【地域医療支援病院とは？】

都道府県知事から承認された地域医療の中心となる病院です。

今後は、第一線のかかりつけ医を後方から支援する立場で、入院が必要になるような重症患者や緊急性の高い患者への治療等、当院の果たすべき役割に注力します。

【紹介状をご持参下さい】

原則、初診で受診の際は医療機関からの紹介状をお持ち下さい。紹介状なく受診する場合は、紹介

患者を優先するため、待ち時間が長くなるだけでなく、選定療養費をご負担いただく必要があります。

地域医療支援病院の承認後は、選定療養費（現在、医科・歯科2700円）を医科5400円（税込）、歯科3240円（税込）に改定します。実施時期の詳細は、承認後、町田市民病院ホームページ等でお知らせします。

限られた医療資源を有効活用するため、地域の医療機関との役割分担と連携強化にご理解・ご協力をお願いします。

心身障害者医療費助成制度（マル障）

負担上限額が変わります

問 障がい福祉課 ☎724・2148 FAX050・3101・1653

8月1日から、心身障害者医療費助成制度（マル障）の住民税課税者（負担者番号80136328の受給者証をお持ちの方）の負担上限額が変わります（表1参照）。

なお、住民税非課税者（負担者番号80137326の受給者証をお持ちの方）は変更ありません。

【2019年1月から対象者が拡大します】

精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方は、2019年1月1日から心身障害者医療費助成制度（マ

ル障）の対象となります。11月1日から事前受付を開始する予定です。
申請窓口 住民登録のある区市町村
※所得制限基準額を超える方（表2参照）、生活保護受給中の方、65歳までにマル障の申請をしなかった方などは対象外です。

※経過措置として、手帳交付日が12月31日以前で有効期間内の精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの65歳以上の方は、2019年6月30日までの間に限り、65歳を超えていてもマル障を申請できます。

表1 負担上限額

マル障一部負担金			負担上限額※
負担者番号 80136328	外来	1割	1万4000円/月 (14万4000円/年)
	入院	1割	5万7600円/月 (多数回4万4400円/月)

※同一の医療機関で1か月の負担額が上記の額に達したときは、その医療機関でのその月の窓口負担はありません。なお、外来療養は年間上限が設定されています。入院は、過去12か月以内に3回以上、上限額に達した場合は4回目から「多数回」に該当となり、上限額が下がります。

表2 所得制限基準額

扶養親族等の数	所得制限基準額
0人	360万4000円
1人	398万4000円
2人	436万4000円
3人	474万4000円

お知らせ

9月~12月分申し込み

ひなた村プログラムサービス

子ども会や子どもサークル等に、野外炊飯や工作、遊びなどを職員が指導します。出張指導もあります。

費材料費

9月分申し込み日=7月1日、10月分申し込み日=8月5日、11月分申し込み日=9月2日、12月分申し込み日=10月7日、午前10時~10時30分に電話でひなた村(☎722・5736)へ。

7月14日に実施します

夏季献血キャンペーン

当日、献血にご協力いただいた方には、記念品を差し上げます(数に限り有り)。

7月14日(土)午前11時30分~午後3時45分(骨髄バンクドナー登録の受け付けは午後3時まで)

場ぽっぽ町田、まちだ献血ルーム
☎福祉総務課☎724・2537

大地沢青少年センター~2019年1月分の

利用受付開始

市内在住、在勤、在学の方が過半数のグループまたは個人

7月7日午前8時30分から電話で同センター(☎782・3800)へ。

※当日の午前8時30分~午後1時の受付分は抽選、午後1時以降は申し込み順に受け付けます。

※1月1日~4日、8日、15日、16日、22日、29日は利用できません。

町田市自然休暇村 せせらぎの里~2019年1月分の

利用受付開始

市内在住、在勤、在学の方とその同行者

場町田市自然休暇村(長野県南佐久郡川上村)

7月1日午前8時30分から電話で

自然休暇村(☎0120・55・2838)へ(自然休暇村ホームページで申し込み可)。

※1月8日~10日、15日、17日、22日~24日、28日、30日、31日は利用できません。

※12月29日~1月3日の年末年始期間は抽選です。申込方法は今後の本紙等でお知らせします。

7月は強調月間です

社会を明るくする運動

【犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ】

「社会を明るくする運動」町田大会を開催します。FC町田ゼルビアマスコットキャラクターのゼルビーが皆さんをお迎えします。

※保育希望者以外は直接会場へおいで下さい。

7月31日(火)午後1時30分~3時45分(午後1時開場)

場町田市民ホール

内①講演会②南中学校吹奏楽部によ

る演奏

議①多摩少年院院長・木村敦氏

定853人(先着順)

※保育希望者(7月31日現在、1歳以上の未就学児、申し込み順に6人)は、7月3日午後1時から電話で福祉総務課へ。

【寄贈品を募集中】

当日、参加者に配布する寄贈品を募集しています。

募集対象持ち帰れる程度の大きさの物で、同じ種類、100個以上600個以下の未使用の既製品

☎電話で福祉総務課へ。

◇

☎福祉総務課☎724・2537

夏号を発行しました!~講座・イベント情報誌

生涯学習NAVI 好き!学び!

市内や近隣で7月~9月に開催または募集を開始する講座・イベント等の情報を掲載しています。「みんなの学びバ!!」では、情報ページに載せきれない学びの機会などを紹介しています。

これから何かにチャレンジしたい方、学びの機会を探している方はご覧下さい。

配布場所市庁舎、各市民センター、各市立図書館等

※町田市ホームページでもご覧いただけます。

☎生涯学習センター☎728・0071

配布します

夏休み子どもフェア2018

夏休みの市内イベント情報が満載の冊子「夏休み子どもフェア2018」を7月6日から配布します。

配布場所児童青少年課(市庁舎2階)、各市民センター、各子どもセンター、各市立図書館等

※市内の小中学生には、各学校で配布します。

☎児童青少年課☎724・4097



国民年金保険料の免除・納付猶予制度と各種年金の受給額のご案内

☎保険年金課国民年金係☎724・2127、八王子年金事務所☎042・626・3511

【納付が困難な場合】

失業や所得減少などで、国民年金定額保険料(月額1万6340円)を納めることが困難な場合に、所得基準により、保険料納付が免除や猶予となる制度があります。2年1か月前までの未納保険料について免除や猶予の申請ができます。

承認を受けた期間は、老齢基礎年金等の受給資格期間に加えられ、年金額にも一部反映されます。一部免除の場合は、残りの必要な保険料を納めないと未納の扱いとなり、受給資格期間に加えられず、年金額にも反映されません。

免除や猶予の承認を受けた期間は、保険料を全額納めたときに比べて、老齢基礎年金の年金額が少なくなるため、10年以内であれば、これらの期間の保険料を「追納」することで、将来受け取る年金額を増やすことができます。

【免除・納付猶予の申請受付】

7月~2019年6月分の保険料の免除や猶予の申請受付を開始します。

場保険年金課(市庁舎1階)、各市民センター

持持物認印、年金手帳(失業を理由にする方は、離職票等も必要)

※必要な書類等の詳細はお問い合わせ下さい。

【今も将来も老後も、国民年金は生涯の備えです】

国民年金制度は、老齢になったとき、病気やけがで重度の障がいが残ったとき、家庭の生計を支える方が死亡したときの生活の維持に備えるための制度です。保険料未納期間があると、各種年金の受給資格を満たさなくなる場合があります。年金受給手続きの際は、保険年金課国民年金係へご相談下さい。

なお、厚生年金や共済組合の加入期間のある方や国民年金第3号被保険者期間のある方は、八王子年金事務所へご相談下さい。

国民年金の給付の種類と年金受給額(2018年度)

種類	年金受給額(月額)
老齢基礎年金	77万9300円(満額)
障害基礎年金	97万4125円(1級)、77万9300円(2級)
遺族基礎年金	100万3600円(子が1人いる配偶者の場合)
寡婦年金	
死亡一時金	国民年金保険料を納めた期間に応じた金額
外国人のための脱退一時金	

後期高齢者医療被保険者証(保険証)が新しくなります

☎保険年金課☎724・2144

新しい保険証(青竹色)は、簡易書留で7月中旬にお送りします。有効期限は平成32年7月31日です。

お手元に届きましたら、氏名・生年月日・自己負担割合(表1参照)などの記載内容をご確認下さい。なお、現在お使いの保険証(藤色)は、8月1日以降に、ご自身で破棄していただくか、保険年金課にお返し下さい。7月中には返却しないようお願いします。

【3割負担から1割負担に変更できる場合があります(基準収入額適用申請)】

該当すると思われる方には、基準収入額適用申請書を送付しています。収入金額を証明できる書類(確定申告書の写し等)を添えて申請して下さい。手続きの際は、本人確認書類(運転免許証等やパスポート、個人番号カード)とマイナ

バー(個人番号)が確認できる書類(通知カード・個人番号カード等)の提示が必要となります。

※収入額が基準額を超える方は該当しません(表2参照)。また、収支上の損益にかかわらず、確定申告したものはすべて収入額に含まれます。

【限度額適用・標準負担額減額認定証(減額認定証)の更新は8月1日です】

現在お持ちの減額認定証の有効期限は、平成30年7月31日です。

すでに交付していて、世帯全員が住民税非課税の方には、新しい減額認定証を7月下旬に郵送します。改めて申請する必要はありません。

減額認定証を医療機関の窓口に表示すると、保険適用の医療費の自己負担限度額と入院時の食費が減額されます。

世帯全員が住民税非課税の申告をしている方で、まだお持ちでない方は、申請により減額認定証の交付を

受けることができます。

【自己負担割合が3割の方へ~限度額適用認定証の交付を受けることができます】

8月から、同じ世帯の後期高齢者医療被保険者全員の住民税課税所得

がいずれも690万円未満の方は、申請により限度額適用認定証の交付を受けることができます。

医療機関の窓口に表示すると保険適用の医療費の自己負担限度額が適用されます。

表1 保険証の自己負担割合

自己負担割合	所得区分	平成30年度住民税課税所得(平成29年中の所得から算出)
1割	一般	同じ世帯の後期高齢者医療被保険者全員がいずれも145万円未満の場合
3割	現役並み所得	同じ世帯の後期高齢者医療被保険者の中に145万円以上の方がいる場合

表2 基準収入額

後期高齢者医療被保険者数	収入判定基準(平成29年1月1日~12月31日の収入で判定)
世帯に1人	収入額が383万円未満(ただし、383万円以上でも、同世帯に他の医療保険制度に加入の70~74歳の方がいる場合は、その方と被保険者の収入合計額が520万円未満)
世帯に複数	収入合計額が520万円未満

催し・講座

あなたの夢をみんなで実現!

まちだ〇ごと大作戦 「作戦会議」参加者募集

まちだ〇ごと大作戦は、皆さんが自ら「やってみたい夢」を実現していく取り組みです。

「作戦会議」は、まちだ〇ごと大作戦の趣旨をご理解いただき、お互いの提案を共有し、共感する仲間をつくることを目的に実施しています。

8月4日には、「観光」と「音楽」をテーマに、各分野で活躍している講師から、仲間づくりの方法や活動の進め方などを具体的にお話しいただきます。

興味がある方ならどなたでも大歓迎です。仲間を増やすチャンスです。わいわい楽しい会ですので、お気軽にご参加下さい。

日・場①8月3日(金)午前10時～正午＝忠生市民センター②8月3日(金)午後7時～9時＝和光大学ポプリホール鶴川③8月4日(土)午後1時～4時＝市庁舎

内概要説明、仲間づくり等(③のみ講演もあり)

※講演は「観光」または「音楽」のどちらかのテーマを聴講できます。

講③大正大学地域構想研究所教授・清水慎一氏＝観光、(株)ヤマハミュージックジャパン・佐藤雅樹氏＝音楽

申1次受付＝7月1日正午～5日午後7時にイベシスコード180706Aへ／2次受付＝7月6日正午～31日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスへ。

問まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局(広報課まちだ〇ごと大作戦担当)☎724・4084

町田ではじめる介護の仕事!

町田市介護人材バンク

登録後は継続した就労支援を受けることができます。

【生涯現役、地域で活躍したいアクティブシニアの方～初級研修・相談登録会】

介護の資格がなくてもできる周辺業務(清掃、ベッドメイキング、配膳、

介護補助等)での就労に向けた研修・相談登録会です。

対市内在住のおおむね50歳以上で介護施設での就労を希望する方

日7月25日(水)午前10時～午後0時30分

場小山市民センター

定30人(申し込み順)

申7月19日までに電話で町田市介護人材開発センターへ。

【介護施設への就職を希望する方～就職相談・求職登録会】

介護の仕事を考えている方を対象とした就職相談・求職登録会です(資格や経験は不問)。希望職種や勤務形態などに応じて多様な働き方を支援します。

対介護施設に就職を希望する方

日7月25日(水)午後1時～3時

場小山市民センター第1会議室

※事前予約は町田市介護人材開発センターへ(予約無しでの参加も可)。



問町田市介護人材開発センター(町田市介護人材バンク)☎860・6480(受付時間＝祝日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務課☎724・2916

福祉サポートまちだ

成年後見制度出張講座

【ご存知ですか? 成年後見制度】

日7月19日(木)午後2時～3時

場小山市民センター

内成年後見制度(法定後見制度)概要や手続きの流れ、相談先の紹介等

講福祉サポートまちだ職員

定20人(申し込み順)

申氏名・電話番号を明示し、直接、電話またはFAXで、(社福)町田市社会福祉協議会福祉サポートまちだ(町田市民フォーラム4階、☎720・9461 FAX725・1284)へ。

問福祉総務課☎724・2537

市立図書館～乳幼児向けおはなし会ボランティア

養成講座

対市内在住、在勤、在学の、全回出席でき、受講後に中央・さるびあ・鶴川・鶴川駅前・金森・木曾山崎・忠生の各市立図書館で乳幼児向けおはなし会ボランティアとして登録できる方

日10月2日、9日、16日、23日、いづ

れも曜日午前10時～正午、全4回

場中央図書館

内0～2歳の子を対象にした絵本の読み方やふれあい遊び、わらべ歌等を学ぶ

定10人(抽選)

日7月4日～9月6日に、各市立図書館で開催している乳幼児向けおはなし会を見学後に申し込み。

※各市立図書館により、おはなし会の日程が異なります。

問中央図書館☎728・8220

町田市民文学館

館野鴻絵本原画展「ぼくの昆虫記～見つめた先にあったもの」

問同館☎739・3420

絵本作家・館野鴻氏は、緑地や里山にすむ虫を観察し、長い時間をかけて一冊の絵本を描いています。本展では、「虫の生態を描くことで"生きることは何か"を伝えたい」と語る館野氏の作品を通して、身近にある自然や生き物の素晴らしさを感じていただけます。

会期7月14日(土)～9月24日(振休)
休館日月曜日(7月16日、9月17日、24日は開館)、第2木曜日
観覧時間午前10時～午後5時

【展示解説】

同館学芸員が解説します。

日7月24日(火)、8月14日(火)、9月11日(火)、24日(振休)、午後2時から30分程度

場同館2階展示室

※夏休みの小学生を対象とする関連イベントは「夏休み子どもフェア2018」をご覧ください。



FC町田ゼルビア

ホームゲーム日程と熱中症対策キャンペーン

7月25日の京都サンガF.C.との対戦では、試合開始前に熱中症対策キャンペーンを開催します。

ホームゲーム日程

日・内7月7日(土)午後6時キックオフ(対栃木SC)、21日(土)午後6時キックオフ(対ツエーゲン金沢)、25日(水)午後7時キックオフ(対京都サンガF.C.)

場市立陸上競技場

費自由席一般2000円(前売り1500円)、自由席小学生～高校生800円(前売り800円)

※その他チケットの詳細はFC町田ゼルビア公式ホームページをご確認ください。

問スポーツ振興課☎724・4036

FC町田ゼルビアホームゲームで熱中症対策キャンペーンを開催

7月の熱中症予防強化月間に合わせ、市内で活躍しているサッカーチーム「FC町田ゼルビア」のホームゲームで熱中症対策キャンペーンを開催します。会場内のブースに来た方には、オリジナルクールタオルをプレゼントします(配布数900枚[予定]、1人1枚、無くなり次第終了)。

日7月25日(水)、キャンペーン＝午後4時30分～7時(予定)、キックオフ＝午後7時

場市立陸上競技場外イベント広場(ゼルビーランド)

問健康推進課☎724・4236

国際版画美術館 企画展

版画キングダム～古今東西の巨匠が勢ぞろい!

問イベントダイヤル☎724・5656、同館☎726・2771、0860

地域や時代を超えたさまざまな版画に出会う展覧会です。1000年以上前に作られた世界最古の印刷物とされる「百万塔陀羅尼」から、ピカソや北斎など西洋美術や日本美術の巨匠の作品、また、大学生の優秀作品まで、前・後期合わせて約180点が展示されます。

会期9月2日(日)まで

休館日月曜日(ただし、7月16日は開館し、17日は休館)

開館時間火～金曜日＝午前10時～午後5時、土・日曜日、祝日＝午前10時～午後5時30分(入場は閉館30分前まで)

場同館企画展示室1

観覧料一般800円、高校・大学生・65歳以上400円、中学生以下無料

※上記の観覧料で、同時開催「インプリ

ントまちだ展2018 荒木珠奈 記憶の繭を紡ぐ」もご覧いただけます。

関連イベント

【30周年記念イベント～クイズ! 版画キングダム】

高校生以上は本展観覧券(半券可)が必要です。

日7月28日(土)午後2時～3時30分

場同館講堂

講アートテラー・とに～氏

定120人(先着順)

【0歳からの美術館～家族鑑賞会】

保護者の方は当日有効の観覧券をお持ち下さい。

対0歳以上の未就学児とその保護者

日7月18日(水)午前10時30分～11時30分、集合は同館講堂

講(特)赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事・富田めぐみ氏

定15組(申し込み順)

申7月3日正午～16日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード180703Cへ。

【親子で探検! 美術館バックヤードツアー】

保護者の方は当日有効の観覧券をお持ち下さい。

対小・中学生とその保護者

日8月4日(土)、午前10時30分～11時30分、午後2時～3時、集合は同館ロビー

協力博物館学実習生

定各10組(申し込み順)

申7月4日正午～31日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード180704Eへ。

【作品解説】

当日有効の観覧券をご用意のうえ、企画展示室1入り口へおいで下さい。

日①7月16日(水)午後2時から45分程度



フェルナン・レジェ「サーカス」より 1950年刊、リトグラフ、当館蔵

②7月29日(日)、8月19日(日)、午後2時から30分程度

内①館長によるスペシャルトーク②担当学芸員によるギャラリートーク

同時開催 常設展示室

【ミニ企画展「シリーズ現代の作家 深沢幸雄 生をきわめて」】

会期9月2日(日)まで

催し・講座

まちいきヘルパー養成研修

まちいきヘルパーは、要支援認定を受けている方への訪問型サービスとして、高齢者のご自宅に訪問し、掃除・洗濯・調理等のお手伝いをします。ヘルパー(訪問介護員)の資格がなくても、研修を修了することで市のヘルパー(まちいきヘルパー)として働くことができます。

※全回出席でき、市内の訪問介護事業所でまちいきヘルパーとして働く意志のある18歳以上の方

日9月25日、10月2日、9日、16日、いずれも火曜日午前9時30分～午後4時30分、全4回

※研修最終日には、訪問介護事業所による就職説明会を開催します。

場ぼっぼ町田

内講義や演習で、まちいきヘルパーとして必要な知識や技能を習得(計20時間程度)

定60人(抽選)

費1300円(テキスト代)

申研修申込書(町田市介護人材開発センター、高齢者福祉課[市庁舎1階]で配布、町田市介護人材開発センターホームページまたは町田市ホームページでダウンロードも可)に必要事項を記入し、8月31日まで(消印有効)に直接、郵送またはEメールで町田市介護人材開発センター(〒195-0074、山崎町2055-2C-111、info@machida-kjkc.jp)へ。

※研修申込書を郵送希望の方、研修内容や当日の詳細は、同センター(☎851・9578)へお問い合わせ下さい(受付時間=祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)。

問高齢者福祉課☎724・2146

家族介護者教室

【お薬は暮らしのパートナー～上手な付き合い方を知りましょう】

※市内在宅高齢者の家族介護者

日7月21日(土)午後1時30分～3時30分

分

場特別養護老人ホーム第二清風園

定30人(申し込み順)

申電話で鶴川第1高齢者支援センター(☎736・6927)へ。

問高齢者福祉課☎724・2140

空家対策の推進に向けた取り組み 空家セミナーを開催します

現在所有している住宅を、将来有効活用するためのセミナーです。

※(公社)東京都宅地建物取引業協会町田支部、(公社)全日本不動産協会東京都本部町田支部、町田弁護士クラブ、東京司法書士会町田支部、東京税理士会町田支部、東京土地家屋調査士会町田支部、(一社)東京都建築士事務所協会町田支部、(公社)町田市シルバー人材センター、(特)顧問建築家機構、東京都行政書士会町田支部と共催です。

※市内に住宅を所有している方またはその親族

日7月22日(日)①午後1時～1時50分
②午後2時～3時30分

場市庁舎

内①講演「知って得する相続登記の基礎知識～不動産を無駄にしないために」②各分野の専門士(弁護士、司法書士、税理士、宅建士、建築士など)が同席し、複合的な悩みの無料相談会(1件30分程度)

講①東京司法書士会町田支部支部長・栗和田真一氏

定①40人②15組程度/申し込み順

申7月2日午前9時～18日に電話で住宅課へ。

【相談窓口】

市では専門家による空家に関するお悩み相談窓口を設置しています。

申電話で住宅課へ。



問住宅課☎724・4269

ダンボールコンポストによる講習会

ダンボールコンポスト1セット(幅37cm、奥行33cm、高さ32cm、重さ約7kg)をお持ち帰りいただけます。

※講習会を受講したことがある方は

申し込みできません。

※市内在住の方

日7月24日(火)、27日(金)、午後2時30分～4時

場市庁舎

定各15人(申し込み順)

申7月3日正午～15日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントコード180703Eへ。

問3R推進課☎797・0530

開講します

2018年度後期ことぶき大学

9月～12月に、2コースのプログラムを開講します。各コースの日程や申込方法等の詳細は、募集案内(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布)をご覧ください。※申込締切は7月31日午後5時(必着)です。

※市内在住の2018年4月1日現在60歳以上の方

場生涯学習センター 他

問生涯学習センター☎728・0071

生涯学習センター

「まなびテラス」で学びなおしてみませんか

文字の読み書きや小・中学校程度の学力を身に着けたい方を対象にした学習会です。

※16歳以上の方

日8月3日(金)から、毎週金曜日午後6時～8時

場生涯学習センター

申電話で同センター(☎728・0071)へ。

町田地方史研究会・町田生涯学習センター共催講演会～長大な空堀に囲まれた中世武士居館域と

御家人・恩田氏の興亡

【町田市成瀬に隣接する横浜市青葉区恩田堀ノ内東遺跡の謎を探る】

横浜市青葉区・恩田堀ノ内地区で発見された空堀の意味を考察し、空堀に囲まれた中世武士居館域の主と推定される御家人・恩田氏の興亡について語ります。

日8月18日(土)午後2時～4時

場生涯学習センター

講(一社)日本考古学協会会員・歴史学博士 久世辰男氏

定110人(申し込み順)

日7月5日正午～8月9日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントコード180705Kへ。

問同センター☎728・0071

生涯学習センター～まちだ市民大学 HATS

公開講座

【環境学～流域で豪雨・水士砂災害を考える 台風・線状降水帯にそなえて】

ゲリラ豪雨や台風による水害・土砂災害について語っていただきます。

※5月16日開催予定でしたが、中止となった講座です。

日7月8日(日)午前10時～正午

場生涯学習センター

講慶應義塾大学名誉教授・岸由二氏

定100人(申し込み順)

申7月1日午前9時から電話で同センター(☎728・0071)へ。

屋上花畑で収穫した

野菜を使った料理教室

市庁舎4階にある屋上花畑で収穫した野菜を使って料理を作ります。

※市内在住、在勤、在学の方

日7月22日(日)①午前10時～正午②午後1時30分～3時30分

場生涯学習センター

内玉ねぎのピラフ、ジャーマンポテトサラダ、花畑ドレッシングのサラダ(予定)

講フードコーディネーター・松岡明理氏

定①30人②15人/申し込み順

費500円

申7月4日正午～12日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントコード180704Aへ。

問市有財産活用課☎724・2165

そらまめの会(多胎児の会)

母子健康手帳をお持ち下さい。

※双子・三つ子等の多胎児を育てている方、出産予定の方やその家族

日7月23日(月)午前10時～11時(受け付け=午前9時30分～10時)

場健康福祉会館2階

内保護者同士の交流、情報交換、手遊び等

問保健予防課☎725・5127

2018年度後期講座 受講者募集

まちだ市民大学HATSで生涯学習を始めませんか

問生涯学習センター☎728・0071

9月・10月から始まる市民大学講座の受講者を募集します。各講座の日程等の詳細は、募集案内(各市民センター、各市立図書館等で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)をご覧ください。HP [まちだ市民大学HATS] 検索 ※市内在住、在勤、在学の方を優先のうえ抽選です。

※会場は、原則生涯学習センターで行います(③のみ野外中心)。

※下表の曜日等は原則です(回によって変わる場合有り)。

講座名	日時/定員/費用	申し込み
①“こころ”と“からだ”の健康学～自分らしく元気に生きるために	9月12日～12月5日の水曜日、午前10時～正午、全7回/70人/2000円	1次受付=7月1日
②人間科学講座～テクノロジー・人権・いのち	9月12日～12月5日の水曜日、午後7時～9時、全11回/50人/3000円	正午～4日午後7時にイベントコード①180705E②180705G③180705H④180705C⑤180705D⑥180705Fへ/2次受付=7月5日正午～8月22日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントコード180703Eへ。
③環境講座～わたしたちのまちの環境探検	9月16日～12月2日の土曜日または日曜日の日中、全9回/32人/2000円	
④まちだの福祉～くらしを支えるひと・まち・こころ	9月18日～11月20日の火曜日、午後2時～4時、全8回/30人/2000円	
⑤町田の歴史～モノで語る町田の歴史	9月18日～12月4日の火曜日、午後6時～8時15分、全12回/50人/3000円	
⑥くらしに生きる法律～安心して働き、幸せに暮らすための法律	9月20日～12月6日の木曜日、午後7時～9時、全9回/50人/3000円	

参加者募集 南町田拠点創出まちづくりプロジェクト

「南町田のまちのがっこう」を開校します

各人が趣味や特技、好きなことについて書かれた本を持ち寄って、参加者同士のつながりをつくり、みんなの好きなことを集めた本棚や企画づくりを行います。11月には「まちのがっこう祭」も開催します。

※詳細は南町田拠点創出まちづくりプロジェクトホームページをご覧ください。

※自分の「お気に入り」に関する本を持ち寄れる方

日①7月29日(日)②9月1日(土)③9月22日(土)④11月3日(祝)⑤11月25日(日)、①②③⑤午後1時30分～4時30分④終日、全5回

場①②セミナープラス南町田(鶴間)③～⑤鶴間小学校

内①講演「マイパブリック」[本で人とつながるまちライブラリーの楽しみ方]等

定100人(抽選)

申住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・性別・あなたのお気に入り(趣味や特技、好きなこと)・「お気に入り」を紹介できる本とその本を選んだ理由・所属・託児の有無(定員有り)を明示し、直接、電話、郵送、FAXまたはEメールで7月22日まで(必着)に都市政策課(市庁舎8階、〒194-8520、森野2-2-22、☎724・4248☎050・3161・5502mcity3000@city.machida.tokyo.jp)へ。

催し・講座

NHK・市立図書館共催 特別展「縄文-1万年の美の鼓動」

関連文化講演会

【特別展「縄文-1万年の美の鼓動」の見どころ】

東京国立博物館平成館(台東区)で開催される特別展「縄文-1万年の美の鼓動」(会期=7月3日~9月2日)の見どころを展覧会担当者が解説します。参加者には本展の招待券を1人1枚差し上げます。

日7月28日(土)午後2時開演

場中央図書館

講東京国立博物館学芸研究部調査研究課考古室・飯田茂雄氏

定117人(申し込み順)

申7月6日正午~13日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントシスコード180706Bへ(申し込みは2人まで)。

問中央図書館☎728・8220

生涯学習センター

夏の平和イベント

【戦時体験 1枚のハガキを募集します】

戦時中・戦後の体験を、子どもや孫の世代に伝えませんか。

市内在住の、戦時中・戦後の体験を伝えたい方

ハガキ表面(宛名面)に住所・氏名・電話番号・年齢を明記し、裏面(通信面)に、体験(時期・場所なども)を書いて、7月25日午後5時まで(必着)に直接または郵送で生涯学習センター「1枚のハガキ」担当(〒194-0013、原町田6-8-1)へ。

※8月3日~9日に同センター6階で掲示します(ハガキ裏面のみ、内容によっては掲示しない場合も有り)。

※ハガキの返却はできません。

【講演会と座談会~若者と未来の平和を考える】

フォトジャーナリストとして世界各地の貧困と災害を取材し、現在TB S「サンデーモーニング」にコメンテーターとして出演する安田菜津紀氏の講演と座談会です。

日7月22日(日)午後2時~4時30分

場生涯学習センター

講演「世界、東北から考える『平和』」、安田氏と都立小川高校生の座談会「現代における平和のあり方」

定144人(申し込み順)

申1次受付=7月1日正午~4日午後7時にイベントシスコード180705Aへ/2次受付=7月5日正午~19日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントシスコード180705Bへ。

【ハンドベルコンサート 祈りの音色にのせて】

日7月29日(日)午後2時~3時

※プログラムの途中と終了後にハンドベル体験も行います。

場生涯学習センター

曲目ドレミの歌、アンダー・ザ・シー(リトルマーメイドより)、アメイジンググレイス(予定)

出演ハンドベル・アンダンテ

定158人(申し込み順)

申7月5日正午~26日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントシスコード180705Bへ。

問同センター☎728・0071

さがまちカレッジ

中学・高校生対象講座

詳細は講座案内チラシ(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布)をご覧ください(さがまちコンソーシアムホームページでダウンロードも可)。

【ふしぎな超電導磁石で遊ぼう】

対象中学・高校生

日7月30日(月)午前10時30分~正午

場青山学院大学(相模原市)

内容リニア新幹線や医療用MRIなどに幅広く生かされている超伝導体の仕組みと電磁現象を学ぶ

講青山学院大学理工学部教授・下山淳一氏

定20人(抽選)

費1300円(教材費含む)

【中学生のための初級薬学講座~薬の秘密を確かめよう】

対象中学生

日8月5日(日)午後1時~4時

場ウェルネスさがみはら(相模原市)

内容医薬品の工夫や効用について簡単な実験を行いながら学ぶ

講相模原市薬剤師会会員薬剤師・加藤由佳氏

定20人(抽選)

費1500円(教材費含む)

【バイオや化学の力で身の回りの環境を調べてみよう】

対象小学4年生~高校生(小学生は保護者同伴)

日8月10日(金)午前11時~午後3時

場麻布大学(相模原市)

内容培養細胞や化学薬品を使って、身の回りの環境を調べる

講麻布大学生命・環境科学部准教授関本征史氏

定20人(抽選)

費1500円(教材費含む)

講座案内チラシ裏面の受講申込書に記入し、7月10日まで(必着)に、郵送またはFAXでさがまちコンソーシアム事務局へ(さがまちコンソーシアムホームページで申し込みも可)。

※申込締切日までに定員に達しない場合は、引き続き募集します。

問事務局☎747・9038、町田市生涯学習センター☎728・0071

まちだの体力向上プロジェクト

いずれも中央図書館と共催です。

【子どもの運動教室】

対象小学1~3年生

日7月14日(土)午後1時30分~2時30分、15日(日)午前11時~正午

申7月3日正午~11日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントシスコード180703Aへ

【女性の体幹トレーニング教室】

自宅でも簡単にできる体幹トレーニングにチャレンジしてみませんか?

対象①20~49歳の女性②50歳以上の女性

日①7月14日(土)午後3時30分~4時30分②7月15日(日)午後1時30分~2時30分

申7月3日正午~11日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントシスコード180703Bへ。

場中央図書館

定各20人(申し込み順)

費各100円(保険料込み)

問スポーツ振興課☎724・4036

POPコンテストまちだ2018

【本が人をつなげる】

応募者全員に図書館オリジナルマスキングテープを差し上げます。

対象中学・高校・大学生相当年齢の方(24歳ぐらいまで)

※図書館の利用券をお持ちでない方は、利用登録が必要です。

応募方法推薦図書枠または自由図書枠(漫画は不可)の本1冊を読んで、POP(本の紹介)を作成して応募

各賞・賞品推薦図書枠=キンシオ賞

(キン・シオタニ直筆POP 他)、ゼルビー賞(サイン入りユニフォーム他)、自由図書枠=教育長賞(図書カード2000円 他)

※中高生の部と大学生の部に分けて選考を行います。

POPの規格各市立図書館、町田市民文学館で配布する専用用紙または官製ハガキ程度の大きさ(100mm×148mm)で厚みのあるもの(画材は自由)

申7月13日~9月28日に、直接各市立図書館または町田市民文学館へ。※詳細は町田市立図書館ホームページをご覧ください。

問中央図書館☎728・8220

文学館でたのしむ

おとなのためのおはなし会

保育希望者以外は直接会場へおいで下さい。

日7月19日(休)午前10時30分~11時30分

場町田市民文学館2階大会議室

町田ゆかりの作家紹介=「有働薫」/おはなし=「100万回生きたねこ」(佐野洋子/作)、「こんな顔」(日本の昔話)、「耳なし芳一」(小泉八雲/作)

語り手(特)まちだ語り手の会

※保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に6人)は、7月1日午前9時から電話で同館(☎739・3420)へ。

子ども用リユース品無料回収会

市では、修理などを必要としない再利用可能な子ども用品等を無料で回収し、必要な方に無償で提供する、子ども用品の回収会と配布会を定期的に開催しています。

対象品目や注意事項などの詳細は、町田市ホームページをご確認ください。

【各子どもセンターで開催します】

対象市内在住の方

日・場7月14日(土)=まあち、15日(日)=つるっこ、21日(土)=ただON、22日(日)=ばあん、8月4日(土)=ぱお、午前11時~午後3時

※物品は、引き取り基準を満たしたリユース可能なものに限りです。

※「目立つ汚れがある」「がたつきなど安全面に問題がある」「部品等に不足がある」「動作に不具合がある」などの場合は、対象品目であっても回収できません。

※回収した子ども用品は、9月中旬~10月開催の配布会で、希望者に提供します(日程等は8月中旬ごろ町田市ホームページ等で公表予定)。

市HP 子ども用品リユース 検索

問3R推進課☎797・0530

市立図書館7月、8月の催し

絵本・紙芝居・語りなどで、楽しい時間を過ごしましょう!

催し	日程	時間	会場
①ちいさい子向けおはなし会	①7月11日、18日、25日、8月8日、15日、22日、29日	①午後2時30分から	中央図書館 ☎728・8220
②おおい子向けおはなし会	②7月11日、25日、8月8日、22日	②午後3時30分から	
③幼児向けおはなし会	③7月13日、27日、8月10日、24日	③午前10時30分から、11時から	
④こどもえいが会	④7月4日、8月1日	④午後3時から	

※その他、各市立図書館でも催しを行っています。詳細は各市立図書館へお問い合わせ下さい。

問さるびあ図書館☎722・3768、鶴川図書館☎735・5691、鶴川駅前図書館☎737・0263、金森図書館☎710・1717、木曾山崎図書館☎793・6767、忠生図書館☎792・3450、堺図書館☎774・2131

相模原市 とのりのまちから

JAXA相模原キャンパス特別公開

問同キャンパス☎759・8008

普段の見学では入れない施設の公開や、最新の宇宙科学が分かる講演やブースなど、たくさんの企画を楽しめる日です。銀河連邦の物産展も開催します。※詳細は、JAXA宇宙科学研究所ホームページをご覧ください。

日7月27日(金)、28日(土)、午前10時~午後4時30分



昨年の特別公開の様子

子育てひろばカレンダー(毎月25日発行)

子育てひろばの催しは、各保育園や公共施設等で配布する「子育てひろばカレンダー」でご案内しています。

町田市子育てひろばカレンダー 検索



町田市メール配信サービス(ほっとメールまちだ)で子育て情報を配信!



まちだ子育てサイト
子育てひろばカレンダー

子育て推進課
☎724・4468

町田市メール配信サービス

防災情報・子育て情報・緊急情報などを配信!必要な情報を選択して登録できます。市HP メール配信サービス 検索

催し・講座

夏休み!図書館調べもの講座

中央図書館レファレンス(調べもの)コーナーの資料を使って簡単な問題を解きながら、基本的な辞典類や図書館で調べるコツを紹介しま

対市内在住、在勤、在学または相模原・八王子・府中・調布・日野・多摩・稲城・川崎市在住の高校生以上の方
日7月30日(月)午後1時30分~4時
場同館

定10人(申し込み順)
申7月5日午前10時から直接または電話で同館4階メインカウンター(☎728・8220)へ(2人まで申し込み可)。

子どもたちに伝えたい “いのちと性”のはなし

思春期の子どもたちの「親にだけは話さない」対人関係や恋愛、性に関するリアルな現状を伝えるとともに、インターネットやSNSの状況、デートDVなど最近の性被害の危険性にも触れ、自分を大切にすること、いのちの大切さを学びます。

対思春期のお子さんがある保護者等
日8月2日(休)午前10時~正午
場町田市民フォーラム
講むさしのレディースクリニック助産師・大田静香氏

定15人(申し込み順)
申7月4日正午~27日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベントコード180704Dへ。保育希望

者(1歳6か月以上の未就学児、申し込み順に10人)は、7月20日までに併せて申し込みを。

問男女平等推進センター☎723・2908

大地沢青少年センター 青空アトリエ

毎月第2日曜日に、電動糸のこやのこぎりなどを使い、木やまゆ等で椅子やクラフトを作ります。7月の特別プログラムは、「ウィンドベル」を予定しています(開催時間内であれば何時からでも参加可)。
※直接同センター事務室へおいで下さい。

日7月8日(日)午前10時~午後3時(雨天実施)

場同センター研修棟
費100~500円(参加プログラムによって異なる)
問同センター☎782・3800

食育ツーリズム

【親子でうどん打ち&夏野菜とブルーベリーの収穫・調理体験】

食への関心を高め、食に対する感謝の心を育むことを目的に、農業と商業が協働して実施します。

対市内在住の3歳~中学生とその保護者(親子参加必須)

日8月7日(火)午前9時~午後3時30分、集合は小田急線鶴川駅、解散はJR横浜線町田駅周辺
※専用バスで移動します。

場宮本農園(野津田町)、小野路ブルーベリー園(小野路町)、小野路宿里山交流館、ワーカースコレクション 凡(木曾西)

内地粉を使ったうどん打ち、夏野菜とブルーベリーの収穫・調理
※うどんとブルーベリーソースのお土産付きです。

定24人(申し込み順)
費1人2500円(収穫体験費、食事代、保険料)

申参加者住所・氏名(ふりがな)・電話番号・生年月日・性別を明記し、FAXで町田ツーリストギャラリー(☎850・9312)へ(町田市観光コンベンション協会ホームページで申し込み可)。

問同ギャラリー☎850・9311(受付時間=午前10時~午後7時)、町田市保健予防課☎722・7996

夏休み親子でワクワク 鶴見川探検バスツアー

【狩野川台風から60年・洪水の歴史も学ぶ!】

市民・市民団体・企業・行政の連携による鶴見川流域水マスタープランの取り組みをバスツアーで体験します。

※鶴見川流域水協議会(国土交通省関東地方整備局・東京都・神奈川県・横浜・川崎・町田・稲城市)の主催です。

対小学3年生以上の子どもとその保護者

日8月8日(水)午前9時~午後3時50分(荒天時は8月10日に延期)、集合は午前8時45分にJR横浜線淵野辺駅南口、解散はJR横浜線新横浜駅

見学地鶴見川源流保水の森~恩廻公園調節池~鶴見川多目的遊水地

内鶴見川源流保水の森、調節池などの治水施設の見学、鶴見川の生物調

査(魚捕り)体験等
定45人(鶴見川流域在住、在勤の方を優先のうえ、抽選)
持ち物昼食、飲み物、水に入れる靴(指先が守れるもの)、雨具等
※歩きやすい靴と服装でおいで下さい。

申住所・氏名・電話番号・FAX番号・参加者全員の氏名と年齢を明記し、FAXまたはEメールで、7月20日午後5時までに鶴見川流域水協議会申込窓口アジア航測(株)(☎044・965・0040) mizumasu.tsurumi@ajiko.co.jpへ。

問同協議会申込窓口アジア航測(株)☎044・967・6270(受付時間=祝日を除く月~金曜日の午前10時~午後5時)、町田市下水道総務課☎724・4287

7月は野菜がいっぱい! まち☆ベジ夏野菜の直売

いずれも売り切れ次第終了です。



【①日曜朝市】
認定農業者と名産品の店が、野菜や菓子等を販売します。

日7月15日(日)午前7時~8時

【②市役所まち☆ベジ市】
日7月17日(火)午前11時~午後1時

【③JA青壮年部会夏野菜市】
市内の若手農業従事者が集合し、採れたて野菜を販売します。
日7月23日(月)午前10時30分~午後1時30分

場①教育センター駐車場②③市庁舎前
問農業振興課☎724・2166

イベントカレンダー

詳細は、各施設へお問い合わせいただくか、各ホームページをご覧ください。

●市立総合体育館☎724・3440
【まちだスポーツ広場】

対市内在住、在勤、在学、在園の方
日7月10日(火)、12日(木)、午後3時~5時30分
場同館サブアリーナ
内2020年東京オリンピック・パラリンピック種目(ボッチャ・卓球・バドミントン・バスケットボール)の体験

●市立室内プール☎792・7761
【①水中運動公開指導】

直接25mプールへおいで下さい
対市内在住、在勤、在学の16歳以上の方
日7月5日、12日、19日、いずれも木曜日午前10時~11時
場25mプール
内水の抵抗を利用し、音楽に合わせて体を動かす
定各30人(先着順)
費100円(別途利用券が必要)

【②小学生短期水泳教室1期・2期】

対市内在住、在学の小学生(初心者・初参加者優先)
日8月6日~9日(1期)、8月20日~23日(2期)、午前9時~9時50分、各全4回
場25mプール
内泳力別に分かれて練習を行い、水慣れから浮き身、キック、クロールまでを目指す
定各25人(抽選)
費1000円
申往復ハガキに申し込みクラス・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・生年月日・性別・泳力を明記し、7月23日まで(必着)に同プールへ

【お知らせ】

7月21日~8月31日の夏季期間(無休)は、小・中学生の施設利用料が有料(100円)となります。なお、同期間は開館時間を30分早め、午前8時

30分から開館します(閉館時間は午後9時)

●サン町田旭体育館☎720・0611

【Jr. ヒップホップダンス教室】

対市内在住、在学の小学生(①1~2年生②3~6年生)
日7月31日~8月4日、①午前9時15分~10時15分②午前10時45分~11時45分、各全5回
定各40人(抽選)
費700円
申往復ハガキに教室名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学年を明記し、7月15日まで(必着)に同館へ

●町田市フォトサロン☎736・8281
【国際写真サロン開催】

世界の写真愛好家を対象とした写真展です。応募作品数総計9210点の中から選ばれた、審査委員特別賞を含む海外・国内作品とU30部門(30歳以下対象のウェブ応募)、新部門「& TOKYO部門」の入賞作品を展示します
日7月11日(水)~8月12日(日)
場同サロン2階展示室

【はすの花写真展作品募集】

薬師池公園のほか、各地で撮影された「はすの花」の作品を募集します
定30人(先着順)
費500円
申A4または6つ切りサイズの写真裏面に応募用紙を貼付し、直接同サロンへ(1人2点まで)

【野津田公園ばら作品展開催】

野津田公園ばら広場で撮影した作品による写真展です
日7月18日(水)~22日(日)
場同サロン1階展示室

【ピンホールカメラ教室作品展開催】

ピンホールカメラ教室参加者の作品展です
日7月27日(金)~8月12日(日)
場同サロン1階展示室

●かしの木山自然公園☎724・1660

【自然観察会~夏の自然観察】
日7月15日(日)午前9時30分~11時(雨天中止)、集合は同公園管理事務所前/駐車場はありません

情報コーナー

●自衛隊町田募集案内所~自衛隊一般曹候補生・航空学生募集

詳細は同案内所へお問い合わせいただくか、自衛隊東京地方協力本部ホームページを参照
対一般曹候補生

=2019年4月1日現在、18歳以上27歳未満の方、航空学生(①海上②航空)=高校卒業生または高等専門学校3年次修了者(いずれも見込み含む)で①18歳以上23歳未満の方②18歳以上21歳未満の方
日9月7日まで(必着)
問同案内所☎723・1186

暮らしに関する相談

予約制の相談は、電話で①~⑧市民相談室(☎724・2102)⑨八王子少年センター(☎042・679・1082)へ
対①③~⑩市内在住の方⑫市内在住、在勤、在学の方
市HP [暮らしに関する相談](#)

名称	日程	予約方法/相談時間
①法律相談	月~金曜日	前週の金曜日から電話で予約
②交通事故相談	11日(水)	相談日の1週間前から電話で予約/午後1時30分~4時
③人権身の上相談(人権侵害などの問題)	6日、13日(金)	電話予約制(随時)/午後1時30分~4時
④国税相談	3日(火)	電話予約制(次回分まで受け付け)/午後1時30分~4時
⑤不動産相談	10日(火)	
⑥登記相談	5日(休)	
⑦行政手続相談	12日(休)	
⑧年金・社会保険・労務相談	4日(水)	事前に電話で八王子少年センターへ/午前9時~午後4時
⑨少年相談	10日(火)	
⑩国の行政相談	3日(火)	直接市民相談室(市庁舎1階)へ/午後1時30分~4時
⑪建築・耐震相談	4日(水)	
⑫電話による女性悩みごと相談(家庭、人間関係、女性への暴力、LGBT等)	月~土曜日	電話で男女平等推進センター相談専用電話(☎721・4842)へ/午前9時30分~午後4時(水曜日のみ午後1時~8時[第3水曜日は除く]) ※法律相談有り=要予約

各種相談別冊タウンページ 町田市わたしの便利帳7~11ページを参照

子どものイベントカレンダー

詳細は、各施設へお問い合わせいただくか、町田市ホームページをご覧ください。



●町田市民文学館 ☎739・3420

【ことばであそぼう!3・4歳児あつまれ!】

対3・4歳児とその保護者 日7月14日(出)午前10時30分～11時40分 場同館2階大会議室 内容童謡とわらべ唄、紙芝居等 上演桃の木工房

【木版でつくる食いしんぼう暑中見舞いはがき!】

対小学生 日7月28日(出)午前10時～正午 場同館 内容木版画で暑中見舞いのはがきを作る 講師彦坂木版工房・彦坂有紀氏、もりといずみ氏 定20人(申し込み順) 費500円 申7月3日午前9時から電話で同館へ

●ひなた村 ☎722・5736

【ひなた村シアター】

日7月14日(出)午前10時30分～11時30分 場ひなた村第1レクルーム 内容「夏だ!昆虫大集合!」[3丁目物語 夏]

【糸のこ教室】

初心者も歓迎です 対市内在住、在勤、在学の小学2年生～18歳の方(小学2年生は保護者同伴) 日7月21日(出)午後2時～4時 内容電動糸のこ盤を使って木のおもちゃ作り 講師町田糸鋸の会 定10人(申し込み順) 費300円(糸のこ1台につき) 申7月1日午前10時から電話でひなた村へ

【科学クラブ～“ぶち”セミのいきかた】

対市内在住、在学、在園の5歳～小学生とその保護者(小学生は子どもの

みの参加も可) 日7月29日(日)午前10時～正午 内容土の中や羽化時のセミの動画視聴、「セミのいきかた」ノート作り、世界最大のセミの標本を用いた学習等 講師(公財)神奈川科学技術アカデミー・有賀文章氏、まちだ実験し隊 定20人(申し込み順) 費300円 申7月1日午前10時から電話でひなた村へ

【ピザ窯講習会】

対市内在住、在勤、在学の16歳以上の方 日8月4日(出)午前10時～午後3時 内容ピザ作りをしながらドラム缶ピザ窯の使い方を学ぶ(受講者には、今後ピザ窯の利用ができる修了証を交付) 定20人(申し込み順) 費400円 申7月1日午前10時から電話でひなた村へ

【夏休みチャレンジ教室】

対①③市内在住、在勤、在学の小学3年生～18歳の方②市内在住、在学の小・中学生 日①7月25日(休)午前11時～午後3時②7月26日(休)午後1時30分～3時③7月27日(金)午後1時30分～3時30分 内容①編み込みうちわを作ろう②ジェルキャンドルを作ろう③七宝焼アクセサリーを作ろう 定①15人②③20人(①③申し込み順②抽選) 費①200円②700円③1000円程度(選ぶ素材による) 申①③7月1日午前10時から電話でひなた村へ②往復ハガキに教室名・住所・氏名

(ふりがな)・電話番号・学年・市外在住の方は学校名、返信用にも宛先を明記し、7月14日まで(必着)にひなた村(〒194-0032、本町田2863)へ/締切日以降定員に空きがあれば電話で受け付けます

●3R推進課 ☎797・0530

【リサイクルガラス砂絵教室】

研磨された安全なリサイクルガラス砂を使用します 対市内在住の小学生とその保護者(小学生1人につき保護者1人まで、小学生のみでの参加も可) 日7月21日(出)午前10時30分～午後0時30分 場子どもセンターまあち 定30人(申し込み順) 申代表者の住所・電話番号・参加者全員の氏名・学年を明示し、7月3日正午～17日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード180703Dへ

【バスでめぐり、見て学べる!～リサイクル施設見学ツアー】

対市内在住の小学生以上の方(小学生は保護者同伴) 日8月16日(休)午前8時30分～午後5時ごろ、集合は町田ターミナルプラザ、解散は町田駅周辺 内容(株)リーテム東京工場と中央防波堤外側処分場・内側埋立地清掃関連施設を見学し、資源の行方やリサイクルの大切さを学ぶ 定40人(申し込み順) /昼食代は自己負担です

申代表者の住所・電話番号・参加者全員の氏名・年齢を明示し、7月4日正午～8月1日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード180704Gへ(申し込みは4人まで)

●保健予防課 ☎722・7996

【親子クッキング～豆腐でしっとり!とうふスコーンを作ろう!】

対市内在住の4歳以上の未就学児とその保護者 日7月27日(金)午後1時10分～3時40分 場健康福祉会館 内容スポーツトレーナーの指導のもと親子で遊びながら運動、おやつ作り 定20組(申し込み順) 申7月3日正午～18日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード180703Gへ

●大地沢青少年センター ☎782・3800

【夏の子どもキャンプ】

対市内在住、在学の小学4～6年生 日8月1日(休)午前9時～2日(休)午後3時30分、1泊2日 場同センター 内容テントに宿泊し、野外炊事や自然散策を楽しむ 定40人(抽選) 費2000円 申ハガキに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学年・性別・送迎バス利用の有無を明記し、7月13日まで(必着)に大地沢青少年センター(〒194-0211、相原町5307-2)へ(グループ単位で申し込みも可) /両日とも相原駅西口～同センター間の送迎バスを運行します

急病のときは

※いずれの機関も受診する前に必ず電話をして下さい。
※救急措置・応急処置を行います。専門的治療については、他の医療機関につなげる場合があります。

町田市メール配信サービス

本紙に掲載している、夜間・休日診療情報等を配信しています。

登録はこちらから▶



スマホ版QRコード



携帯電話版QRコード

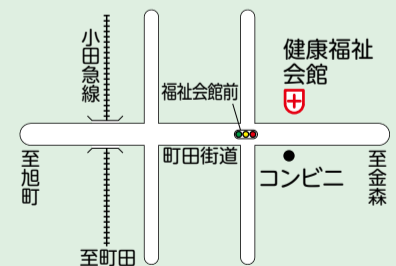
●町田市医師会休日・準夜急患子ども

クリニック(小児科)(日中帯の受け付け:日曜日、祝休日の午前9時～午後4時30分[電話受付は午前8時45分から]、準夜帯の受け付け:毎日の午後7時～9時30分[電話受付は午後6時から]) = 健康福祉会館内 ☎710・0927

●町田市歯科医師会休日応急歯科・障がい者歯科診療所 休日応急歯科診療

(日曜日、祝休日)、障がい者歯科診療(水・木曜日[祝休日を除く])、いずれも午前9時～午後5時、受け付けは午後4時30分まで(予約制) = 健康福祉会館内 ☎725・2225

健康福祉会館 原町田5-8-21



●休日耳鼻咽喉科急患診療(午前9時～午後5時)、1日=あいの耳鼻咽喉科医院

(☎725・1108、木曾町499-15)

病院へ行く?救急車を呼ぶ?迷ったら...

電話でも! ネットでも!

#7119

電話で相談 ネットでガイド

#7119 電話 #7119 検索

診療日	診療時間	診療科	医療機関名	電話	住所	
1日(日)	午前9時～午後5時	小児科	休日・準夜急患子どもクリニック	☎710・0927	健康福祉会館内(左地図参照)	
		内科	町田エールクリニック	☎739・5533	中町1-9-22	
		内科	鶴川台ウィメンズクリニック	☎737・1103	真光寺2-37-7	
		内科、小児科	中村クリニック	☎792・0033	木曾東3-20-28	
2日(月)	午前9時～翌朝9時	内科系	町田慶泉病院	☎795・1668	南町田2-1-47	
		外科系	南町田病院	☎799・6161	鶴間4-4-1	
		外科系	多摩丘陵病院	☎797・1511	下小山田町1491	
3日(火)	午後7時～翌朝8時	内科系	多摩丘陵病院	☎797・1511	下小山田町1491	
4日(水)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田慶泉病院	☎795・1668	南町田2-1-47	
5日(木)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田病院	☎789・0502	木曾東4-21-43	
6日(金)	午後7時～翌朝8時	内科系	ふれあい町田ホスピタル	☎798・1121	小山ヶ丘1-3-8	
7日(土)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田市民病院	☎722・2230	旭町2-15-41	
8日(日)	午後1時～翌朝8時	内科系	あけぼの病院	☎728・1111	中町1-23-3	
		午前9時～午後5時	小児科	休日・準夜急患子どもクリニック	☎710・0927	健康福祉会館内(左地図参照)
			内科	なるせ内科・胃腸のクリニック	☎710・6155	南成瀬4-2-35
			内科	飯田内科クリニック	☎725・3801	森野1-33-12
内科	学園ハートクリニック		☎725・8468	玉川学園1-21-15		
9日(月)	午前9時～翌朝9時	内科系	南町田病院	☎799・6161	鶴間4-4-1	
		外科系	おか脳神経外科	☎798・7337	根岸町1009-4	
10日(火)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田病院	☎789・0502	木曾東4-21-43	
11日(水)	午後7時～翌朝8時	内科系	多摩丘陵病院	☎797・1511	下小山田町1491	
12日(木)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田慶泉病院	☎795・1668	南町田2-1-47	
13日(金)	午後7時～翌朝8時	内科系	南町田病院	☎799・6161	鶴間4-4-1	
14日(土)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田病院	☎789・0502	木曾東4-21-43	
15日(日)	午後7時～翌朝8時	内科系	あけぼの病院	☎728・1111	中町1-23-3	
16日(月)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田慶泉病院	☎795・1668	南町田2-1-47	

基本設計を策定しました 市立陸上競技場の観客席を増設

問基本設計について=公園緑地課☎724・4398、スポーツ・観客席利用について=スポーツ振興課☎724・4036



完成予想図

【増設部分の概要】

陸上競技場北東側のバックスタンドへの観客席の増設(図の矢印部分)

- 構造 鉄筋コンクリート造3階建て
- 建築面積 約3300㎡
- 延床面積 約7600㎡
- 高さ 約30m
- 増設客席数 約5000席
- 使用開始 2021年2月(予定)

市では「町田市5ヵ年計画17-21」で、トップレベルのスポーツを楽しめる環境づくりの推進を掲げています。

このたび、プロスポーツなどの大規模大会等に対応した「観る」スポーツの場としての機能強化を図るため、「町田市立陸上競技場観客席増設基本設計」を策定しました。

観客席を増設することで、1万5000人規模の観客が訪れるスポーツ大会やイベントを誘致することができます。また、FC町田ゼルビアがJ1に昇格した場合、町田市を訪れる観客の増加も見込まれ、新たなにぎわいの創出や大きな経済効果が期待できます。

延床面積の縮小、工事期間中の仮設観客席設置の取りやめ等、基本構想策定時の内容を見直すことで、工事費を約10億円削減しました。造成・外構工事を含めて、総工費は約48億円です。

詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

鶴川団地イラストコンテスト作品展 団地の魅力を再発見!

問住宅課☎724・4269

鶴川団地入居50周年を記念し、地域の活性化と鶴川団地の魅力を発信・共有することを目的に、同団地をモチーフにしたイラストコンテストを開催しました。入賞作品27点を含む応募作品全144点を展示します。

日7月2日(月)~13日(金)、午前8時30分~午後5時(土・日曜日を除く、初日は正午から、最終日は午後4時まで)

場 イベントスタジオ(市庁舎1階)



明るい選挙ポスターコンクール — 選挙について自由に描いてみよう! —

問選挙管理委員会事務局☎724・2168

将来の有権者である小・中学生や高校生を対象に選挙への関心を高めてもらうため、ポスターコンクールを開催します。投票参加を求めるもの、明るい選挙に関することをテーマにした作品を募集します。



対市内在住、在学の小学生~高校生
サイズ画用紙の4つ切り(542mm×382mm)、または8つ切り(382mm×271mm)

申作品裏面の右下に、学校名・学年・氏名(ふりがな)を明記し、9月7日までに直接選挙管理委員会事務局(市庁舎9階)へ(学校を通じて提出する方は、学校で決められた日まで)。
※応募作品の著作権は主催者に帰属します。なお、作品は啓発紙等への掲載や、展示会等で展示することがあります。

市HP 明るい選挙ポスター 検索

あなたの提案をお待ちしています!

ビジネスアイデアコンテスト

問町田新産業創造センター☎850・8525、町田市産業政策課☎724・2129

市では、大学等と市内事業者をマッチングし、市内産業の活性化を図る事業を推進しています。このたび町田新産業創造センターと共催で、ユニークなアイデアや技術を持つ学生や起業家等と、地元町田の企業を結びつけ、新たなビジネスの創造を目指すコンテストを開催します。

提案の募集にあたり、説明会を開催します。募集テーマ、申し込み方法等の詳細は説明会でご案内します。また、同センターホームページ(=QRコード)でもご案内しています。

募集テーマ説明会&ビジネスプラン作成セミナー

日8月4日(土)午前9時30分~午後2時30分 場同センター
申8月3日午後5時までに同センターホームページから申し込み

〈コンテスト概要〉

- まちだ未来 ビジネスアイデアコンテスト&マーケット2018
- 対①大学生部門(高専生・大学院生を含む)②一般部門(起業家等)
- まちだ未来 高校生ビジネスアイデアコンテスト2018
- 対高校生(グループでの申し込み可)

募集内容 企業から提示されたテーマに応えるビジネスプラン

プラン募集企業 アイワ広告(株)、(株)タマパーク、(株)丸井 マルイ町田、(株)ユニコーン



市立博物館

問同館☎726・1531

まちだ今昔 ~時空を超えた対話: 縄文ムラと商都

市が誕生した昭和30年代と発掘調査で明らかになった原初の町田の人々の暮らしを、考古資料と民俗資料約160点で紹介します。

会期7月14日(土)~9月17日(祝)

休館日 月曜日(ただし7月16日は開館し、17日は休館)

開館時間 午前9時~午後4時30分

入館料 一般300円(障がい者150円、中学生以下無料)



異形台付土器 縄文時代

関連催事

①講演会「縄文土偶の顔...土偶造形の面白さ 附:40年前の考古少年からのメッセージ」

日8月19日(日)午後2時~3時30分

講文化庁文化財部美術学芸課主任文化財調査官・原田昌幸氏

①~④は、別途入館料が必要です。

定60人(先着順)

②体験講座「本格的な和紙づくり~夏休みスペシャル講座」

伝統的な紙すきでハガキとマグネットを作ります。

対2歳以上の方(未就学児は保護者

同伴)

日7月29日(日)、8月25日(土)、午前10時~正午、午後1時30分~3時30分(各回とも同一内容)

講東京手すき和紙工房・北村春香氏

定各10人(申し込み順)

費1人500円

③学芸員によるギャラリー・トーク

日考古展示=8月11日(祝)、午後2時~3時30分、民俗展示=8月5日(日)、9月1日(土)、午後2時~2時30分

定各20人(先着順)

④マルのつく日は缶バッジ・デイ

会期中、毎月10日、20日、30日(休館日の場合は翌日)に展示会の内容にちなんだオリジナルデザインの缶バッジを20人(先着順、1人1日1個)にプレゼントします。5個集めた方には更に特大プレミアム缶バッジを差し上げます。

日会期中の開館時間内

⑤玉川大学・町田市立博物館連携ワ

ワークショップ作品展「みらいのまちだ商店街」

玉川大学芸術学部の学生が行った小学生対象のワークショップの作品を展示します。

日7月14日(土)~16日(祝)、午前10時~午後4時

⑥博物館で年中行事「編み細工の馬を作ろう!」

旧暦の七夕に作られていた「七夕馬」をクラフトテープで作ります。

日8月18日(土)、午前11時~11時40分、午後2時~2時40分

定各10人(先着順)

場①②⑤⑥同館2階講堂③同館1階展示室④同館受付

日①③④⑤⑥直接会場へ②7月4日正午からイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード7月29日=180704B、8月25日=180704Cへ。

今号の広報紙は、12万8546部作成し、1部あたりの単価は18円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。